

## 外来腫瘍化学療法診療料 1 に係る掲示

当院は以下の対応を行っております。

- ◆専任の医師、看護師又は薬剤師が院内に常時 1 人以上配置され、本診療料を算定している患者から電話等による緊急の相談等に 24 時間対応できる連絡体制が整備されています。

緊急連絡先 0836-83-2355 (24 時間対応)

- ◆急変時等の緊急時に当該患者が入院できる体制を確保しています。
- ◆実施される化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を開催しています。

## 外来腫瘍化学療法における緊急時等に対応する指針

外来化学療法を実施するうえで、副作用等の緊急時の体制、安全性を確保するための体制について以下のように実施する。

### 【24 時間対応について】

#### 1. 緊急時の電話等での相談等について

患者及び家族より電話相談があった場合、専任の看護師又は外来当直・日直看護師・専任の薬剤師が 24 時間対応する。相談内容等に応じて専任医師に相談し返事や対応を行う。

#### 2. 緊急時の受診・入院について

外来で化学療法中の患者が急な体調変化で入院が必要な場合当院に受診し、必要に応じて入院できるようにベッドの確保を行う。

#### 3. 外来看護師への教育・情報共有について

24 時間安全に対応するために、専任医師・専任薬剤師より外来当直・日直看護師に対し、必要に応じて説明会を行う。また、化学療法中の患者にすぐ対応できるよう情報共有を行う。

### 【レジメン審査について】

#### 1. 当院では、化学療法委員会で審査・承認の上、登録されたレジメンのみ実施する

#### 2. 化学療法委員会は、化学療法に携わる各診療科の医師・薬剤師・看護師・栄養士・医事課で構成され、治療内容等の有効性・安全性について評価・承認を行う（年 1 回開催・必要時適宜）

#### 3. 新しいレジメンを開始する場合、外来当直・日直看護師に対し、専任の医師・薬剤師・専任の看護師が副作用等を含んだ説明を行い、24 時間対応できる体制を整える

### 補足

対象者：外来化学療法中の患者

緊急時の連絡方法の提示：「がん薬物療法説明・同意書」「外来オリエンテーション説明用紙」「インフューザーポンプを使用した治療を受けられる方へ」に記載あり

緊急時に相談すべき副作用について：「外来オリエンテーション説明用紙」に記載あり。薬物によって副作用が異なるため主治医説明あり

副作用相談・緊急時の受診対応：別紙フローあり

対応職種：医師（基本的に主治医）・5 年以上がん薬物療法の経験のある専任の薬剤師・看護師

化学療法委員会

作成日：2024 年 5 月